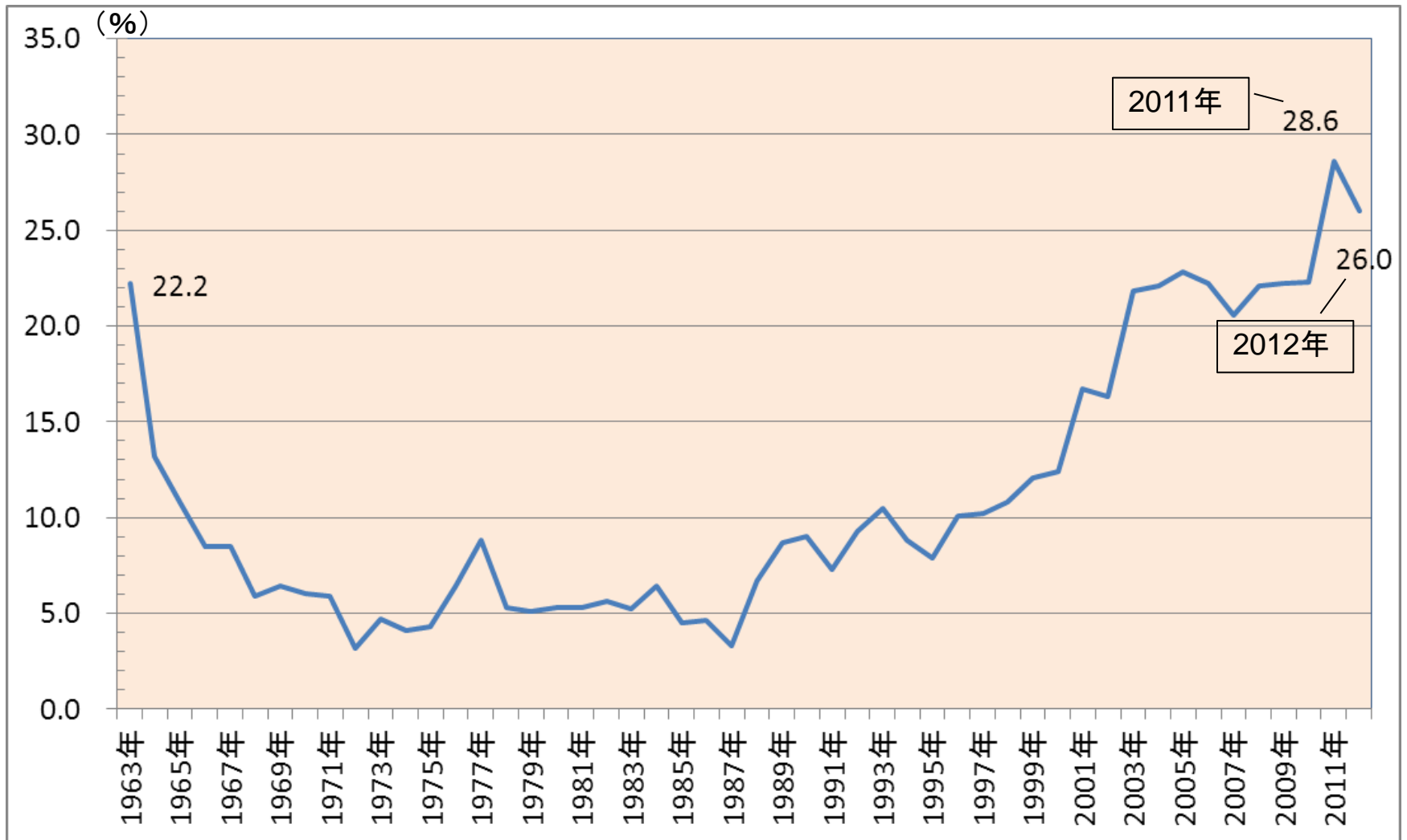


金融経済教育に関する取組み状況

2012年11月27日

投資信託協会

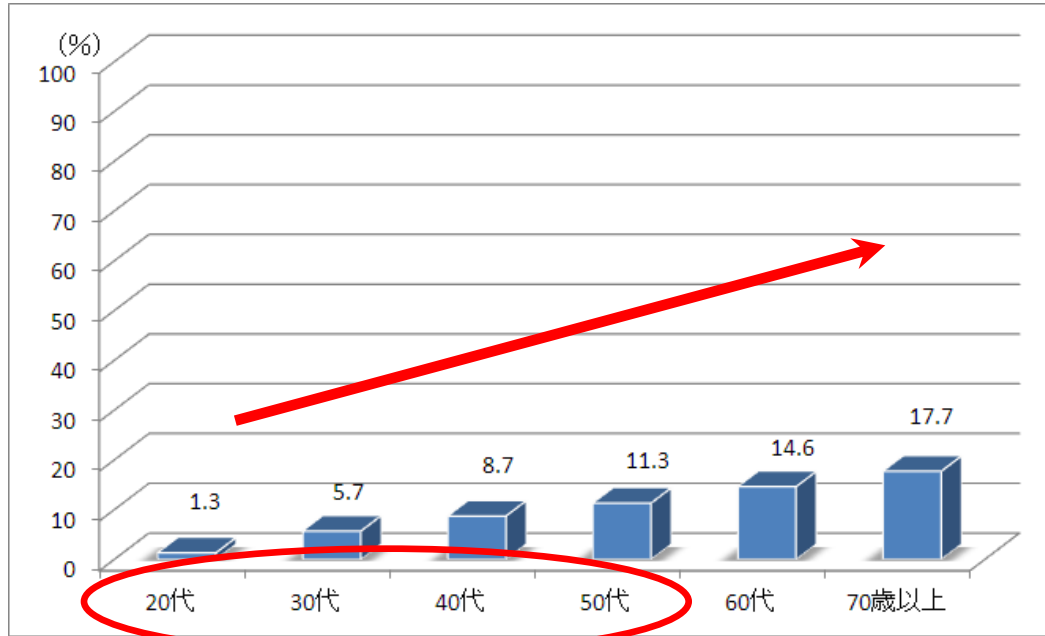
金融資産 非保有世帯比率(二人以上世帯)



金融広報中央委員会:家計の金融行動に関する世論調査2012年より作成

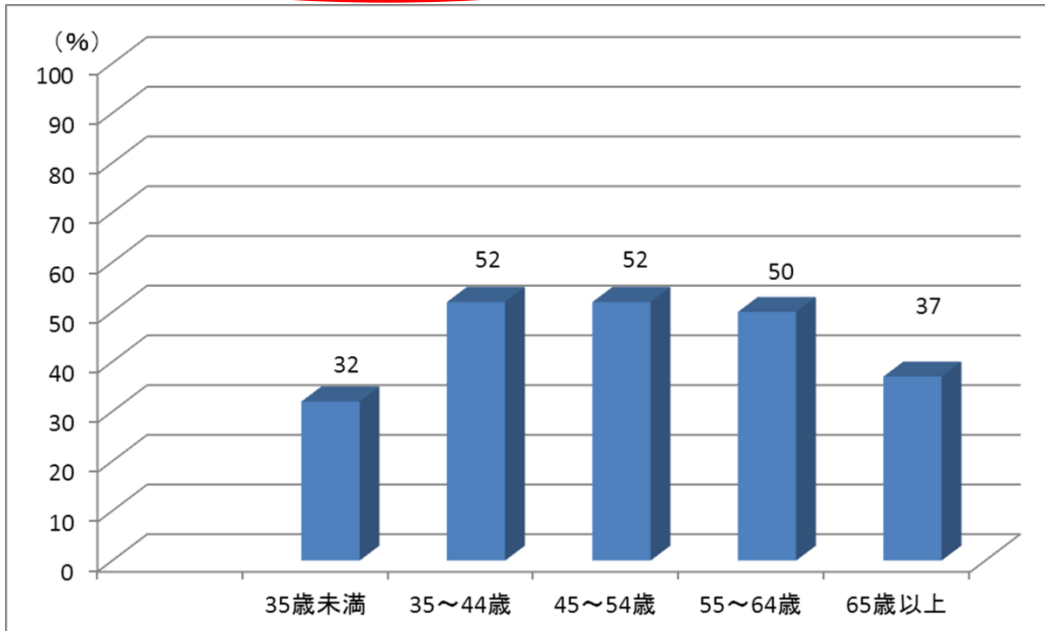
投資信託の年代別保有率

(日本)



投資信託協会調べ(2011年11月)

(米国)

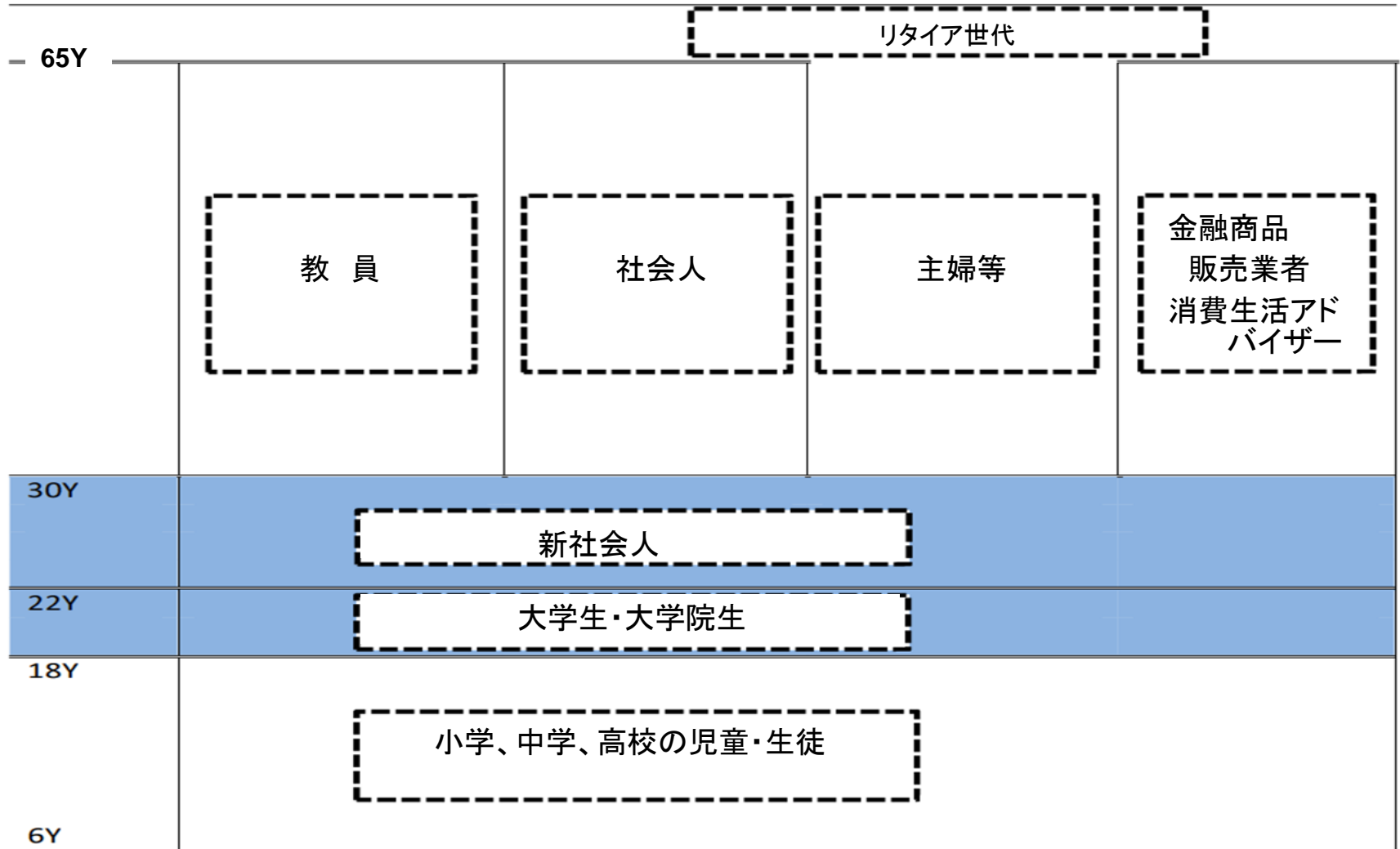


ICI 米国投資会社協会
2012 FACT BOOKより

当会が行う啓発・普及活動の狙い

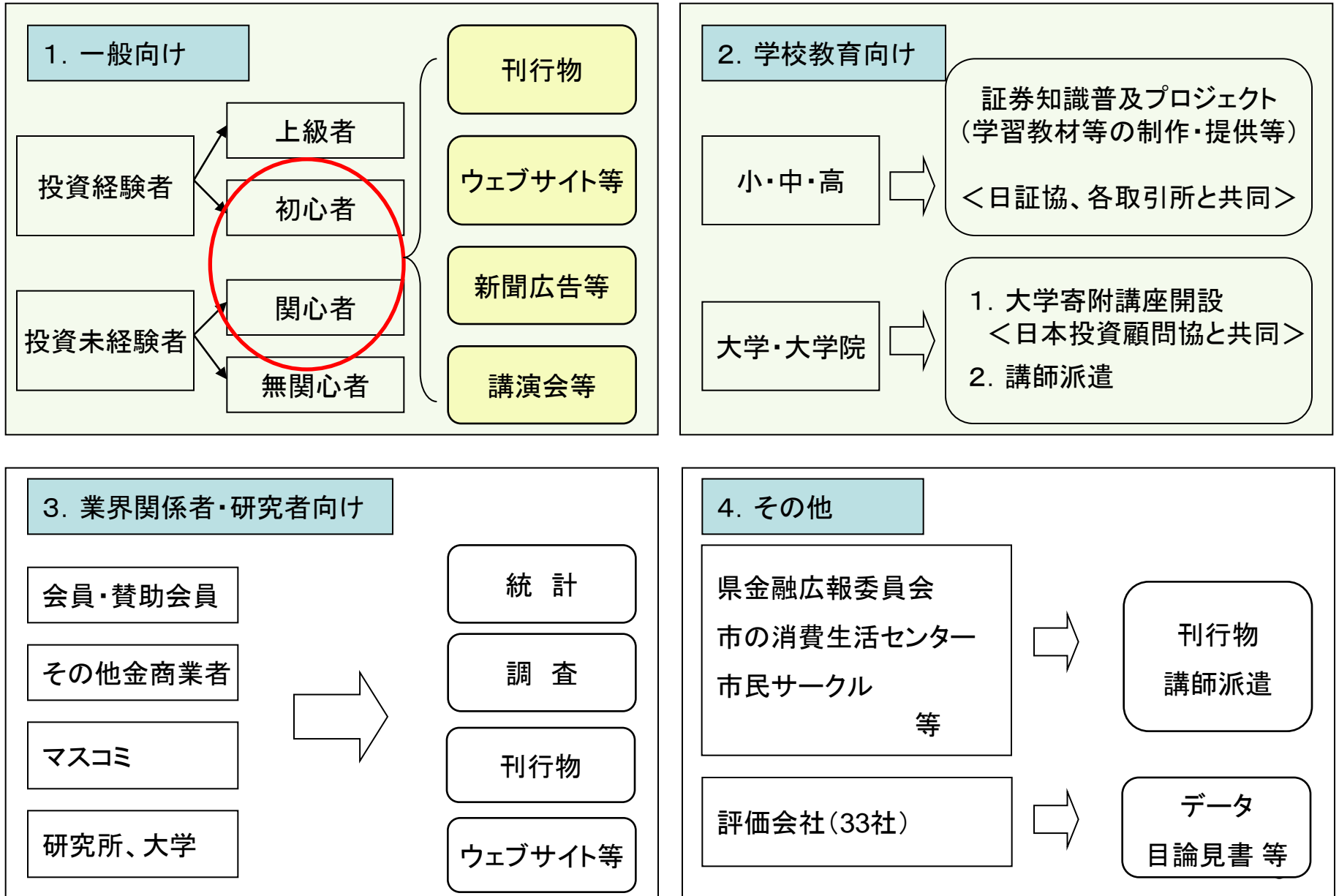
- 資産形成の必要性に対する認識の向上
- 投資信託利用者の拡大
特に、勤労者世代の保有率拡大
- 投資信託に対する正しい理解の醸成(基本的な仕組み)
- 自ら調べ、自ら判断することの必要性について意識の向上
- ✓ 都市部と地方との情報量の差への配慮(機会の提供)

当会が行う啓発・普及活動の対象者



日興フィナンシャル・インテリジェンス 平岡久夫氏 “米国・英国の金融・投資教育(2002年9月)”における資料をもとに作成

当会の主な活動状況



一般向けの活動

(1) 講演会、セミナー等

1. 地方での講演会開催 (年 5 県)
2. 働く女性向けセミナー
3. NPOエイプロシスとのセミナー開催
“未経験者のための投資信託入門” (年 1 2 回)
4. 講師派遣
登録外部講師4名で**全国の要請先へ**
5. 証券知識普及プロジェクトとしての活動

(2) ウェブサイト等

1. 一般用ウェブサイト
DC向け専用コンテンツの新設
著名人インタビューの掲載
投信総合検索ライブラリー
2. メールマガジン
3. インターネットサイト等への協力

(3) 新聞、雑誌への記事広告等

1. 全国紙(協会長と著名人との対談)
2. 地方紙(講演会採録)
3. DC専門誌(DC採用企業担当者向け雑誌)
(DCコンテンツ紹介、講師派遣案内)
4. 働く女性向けの雑誌
5. 若い男性向けの雑誌

(4) 刊行物

1. 投資信託ガイド
2. REITガイド
3. まんがで学べる投資信託
4. 目論見書の読み方ガイド

2. 学校教育向けの活動

小・中・高校等

<証券知識普及プロジェクト>

日証協、東証、大証、名証、福証、札証、名証、
取引参加者協との共同事業

1. 教員向け、教育関係者向けセミナー開催
2. ウェブサイトを通じた教材提供・情報発信
3. 副教材の制作・提供
4. 刊行物の制作・配布

等

大学・大学院

1. 大学寄附講座の開設

(日本投資顧問業協会との共同事業)

関東 2 大学

中部 1 大学

関西 3 大学

“アセットマネジメント（資産運用）の
理論と実務”

(各大学 13～15コマ)

2. その他(要請の都度)

(1) 講師派遣制度を通じた出張授業

4大学

(2) 教材提供(要請の都度)

“アセットマネジメントの世界”